仕事、学びランクアップ

河北新報データベースplus日経テレコン 来月1日スタート

河北新報社が提供するデータベースに2月1日、新たなサービスが登場する。日本経済新聞社のデータベースと組み合わせた「河北新報データベースplus日経テレコン」。河北新報の記事と日本経済新聞社が発行する4紙の記事やデータが加わり、情報の質と量に厚みが増す。従来の「河北新報データベース」もリニューアルし、より使いやすくなる。キーワード一つで、ビジネスチャンスの発掘や教育現場での活用など利用者のニーズに応えてくれる。

掲載紙面をPDFで／企業情報は2万社分

「河北新報データベースplus日経テレコン」と、見出しが表示され、リニューアルする「河北新報データベース」の基本的記事はテキスト形式や掲載紙面の切り抜きイメージをPDFで表示する。事前にキーワードを登録しておけば、記事を毎日抽出、メールで配信する「クリッピング」の機能も備える。

データベース検索結果（例）

経済データも地域の話題も

「plus」版が提供するコンテンツは表1の通り。日本経済新聞社が発行する4紙は直近1年分を読むことができる。河北新報の記事データベースで地域の話題を検索しながら国内外の経済の動きも追えるビジネス向けサービスだ。

日経会社プロフィルに収録されている宮城県の2000社を含む全国2万社分の企業情報も検索可能。売上高や業績推移、沿革などを掲載しており企業の動向把握や資料作成に役立つ。

料金は月額4万円の定額制。

「河北新報データベース」も、より検索しやすくなる。ジャンルや絞り込みキーワードを使えば、細かな検索が可能になった。検索できる記事は、河北新報が約133万件、石巻かほくは約4万件。

契約プランは表2の通り「スタンダード」「アカデミック」「パーソナル」の三つ。検索できる対象や期間が変わる。小・中・高校の授業での利用を想定した「N-E」版も別途用意している。

プランと機能 （表2）

プラン	スタンダード	アカデミック	パーソナル
こんな方におすすめ	法人・個人	大学・図書館	個人
河北新報	○	○	○
石巻かほく	○	○	×
こども新聞	○	○	○
機能 クリッピング	○	×	×
機能 切り抜き	○	○	○
月額料金(税抜)	20,000円	15,000円	2,000円

※パーソナルの検索期間は過去3年分

料金とコンテンツ （表1）

月40,000円（税抜）定額制

直近1年分が閲覧可能

河北新報 ＋ plus（日本経済新聞／日経産業新聞／日経MJ（流通新聞）／日経プラスワン／日経会社プロフィル）／石巻かほく／共同通信マーケット速報

清月記企画室・佐藤友美さん

資料作りの時短を手助け

「plus」版試用

「河北新報データベースplus日経テレコン」で記事を検索する佐藤さん

冠婚葬祭業の清月記（仙台市）は、河北新報社が2018年8月に企画した情報発信力強化と異業種交流の研修ツアー「かほくニュースパス」に参加したのをきっかけに、「河北新報データベースplus日経テレコン」（試用）版を利用してきた。

同社企画室で広報や秘書業務を担当する佐藤友美さん（29）は「データベースを活用すると1日3時間近くの時短につながることもある」と喜ぶ。

これまでは社業に関連する記事を探すため、1週間分以上の新聞に目を通さなければならなかった。記事をうまく見つけても、社内での情報共有に手間がかかった。「plus」では、お目当ての記事が数分で見つかり、資料の作成時間が大幅に短縮された。

「見落としがなく、記事を紙面に掲載されたとおりPDFで閲覧できるのも魅力」と佐藤さん。

もう一つの主要な業務である「終活セミナー」の情報収集にも役立っている。参加者が考えるきっかけになるような記事を探すのも資料だ。佐藤さんは「キーワードをいくつか入力するだけで想定以上の情報が集まります」と頼もしいツールに感心している。

授業で活用 仙台城南高

生まれ年の記事 一発検索

河北新報データベース

「自分が生まれた年の記事を検索し、なぜ選んだのか、どう思ったのかを書いてください」

生徒が一斉に、手元のタブレット端末を使って河北新報データベースにアクセスする。仙台城南高校（太白区）探究科3年3組の40人が、思い思いに興味のある分野の記事を検索した。

同校は宮城県のNIE指定校として、新聞を授業に取り入れている。この日は生徒が河北新報データベースを操作し、記事をもとに英作文につなげる課題に取り組んだ。

検索対象は生まれた2000年。高橋晃佑さん（18）は、21世紀を目前にした人々の声を集めた記事を選んだ。「どんな生活をしていたのか興味があった」。高齢者は戦争体験者が多いことを発見した。

村上航さん（18）は障害者スポーツの記事を検索。「写真も付いている記事はPDFで見た方が理解しやすい」と話した。

担当の鈴木理恵教諭は、新聞記事を使う生徒の意欲が変わってくると語る。

「ネット問題や、生徒たちが興味のある分野だと『自分の事』として捉えられるようだ。文章を読み込み、深く考える力が付いていけば」と期待している。

タブレット端末を使い、河北新報データベースの記事を検索する仙台城南高の生徒たち

連絡先 河北新報社デジタル推進室 022(211)1155（土、日曜、祝日を除く午前10時～午後5時） kahokudb@po.kahoku.co.jp

ご登録数25,000件突破！
河北新報 デジタル紙面
登録はお済みですか？
新聞読者限定！ 無料サービス
※法人契約ではご利用頂けません。
登録済んでる？
デジタル紙面は間もなく5周年。
ご登録数は25,000件※1を超えました。
新聞を読む新しいスタイルとして多くの方に利用いただいています。※2 デジタル紙面は読者だけの無料サービス。
ぜひ登録ください！
※1 2018.12現在 ※2 著作権の関係で一部の記事はご覧いただけません。
search いいことといっぱい！デジタル河北
1週間分の河北新報がデジタル紙面で！
外出先でもスマホ・タブレット・パソコンで読める！
拡大しても文字くっきりで読みやすい！
利用者の声
出張先の九州でも河北新報が読めました。帰宅してからまとめて読む必要がなくなったので便利です。 40代／男性
暮らしに役立つ記事や投書欄を楽しみにしています。2～3日前に載ったレシピをスマホで見ながら料理する事もあります。 50代／女性
朝起きたら紙面で一面、社会面、経済面の記事をチェック。それ以外の面は空いた時間にデジタル紙面で読むようにして、紙とデジタルを使い分けています。 50代／男性
書評を欠かさずチェックしています。書店でお目当ての本を買うとタイトルを忘れても、スマホで確認できるので安心です。 60代／男性
子供を保育園に送ってから通勤の地下鉄で読んでいます。朝の時間を有効に使えるようになりました。 30代／女性
※写真はイメージです。
デジタル紙面に関するお問い合わせ デジタル推進室 ☎022-302-3709（土・日・祝日を除く 10:00～17:00）【E-mail】dp-info@po.kahoku.co.jp 2018.12
登録しないともったいない！ 詳しくは 河北 デジタル紙面 検索
二次元バーコードからもデジタル紙面へ進めます。